

# 三陸沿岸の復興は“復興道路”の整備から!!

～ 岩手県沿岸市町村復興期成同盟会等による早期整備に向けた要望活動 ～

道路建設課

平成 23 年東北地方太平洋沖地震及び津波災害では、宮城、岩手、青森の3県の沿岸部における基幹道路である国道 45 号が各地で寸断された一方、3県沿岸部を縦貫する「三陸縦貫自動車道」、「三陸北縦貫道路」、「八戸・久慈自動車道」及び「東北横断自動車道釜石秋田線」については、損傷がほとんどなく、津波襲来時の避難道路やその際の緊急物資の輸送道路として極めて有効に機能したほか、地域住民の避難路としても利用されたところです。

しかし現在、三陸沿岸の高規格幹線道路等の縦貫軸の整備率は約 35%（宮城、岩手、青森 3 県の合計）、岩手県内においては約 21%と低い状況にあります。

これらの状況を踏まえ、岩手県沿岸市町村復興期成同盟会等では、「三陸沿岸の復興は『復興道路』の整備から!!」のスローガンのもと、平成 23 年 5 月 19 日に民主党、県選出国會議員ならびに国土交通省に、5 月 20 日には国土交通省東北地方整備局へ要望活動を行いました。

県においても、被災地の早期復興のため、国に対し地元市町村や関係団体と連携して必要な要望を行っていきます。

## 【要望事項】

『復興道路』の即時全線事業化とともに、集中的投資による3年間での重点的な整備促進並びに、遅くとも5年以内の全線開通（復興道路）

- 1 三陸縦貫自動車道
- 2 八戸・久慈自動車道
- 3 三陸北縦貫道路
- 4 東北横断自動車道釜石秋田線
- 5 宮古盛岡横断道路

三井国土交通副大臣への要望



東北地方整備局の災害対策室を視察



徳山東北地方整備局長への要望

